平成27年度

外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援（基礎編）

絵：結城 瞳 ジーナ（当時小2）
Copyright 2002-2015 Gunma University

一般財団法人 自治体国際化協会（CLAIR）・全国市町村国際文化研修所（JIAM）

1990年度の入管法改正の施行以降、外国につながりを持つ子どもたちへの「学び」自体とその「学び」を取り巻く教育環境に、社会的・経済的・教育的な変化が影響を与えてきました。日本語の能力に応じた特別の指導も導入されることになりました。

次々と変化する環境のなかで、外国につながりを持つ「子ども」の視点に立った時に、その「学び」にどのような効果と課題があり、また地域へどのような影響を与えているのかを確認しながら、学習支援のあり方を探っていくことが必要です。

そこで、下記の点をポイントにセミナーを開催いたします。

外国につながりを持つ子どもたちの教育支援に関心のある方のご参加をお待ちしております。

【26年度の受講者の声】

- 自分の足りないところを適切に指摘して、何が必要なのかを改めて考えるきっかけになりました。
- どの様に課題を見るか、整理して見るかが勉強になった。日々に流されず「なぜ?」という意識を持つことが大切だと思いました。

開　催　要　領

日　程	**平成27年7月21日（火）～7月24日（金）（4日間）**
場　所	**全国市町村国際文化研修所**　JR京都駅より湖西線約15分　唐崎駅下車徒歩3分
対　象	**地域の外国につながりを持つ子どもたちの教育支援に関心のある教職員や教育委員会指導主事、国際交流・多文化共生担当課をはじめとする自治体職員、地域国際化協会・市区町村国際交流協会職員、自治体と協働されているNPO職員等。** 4日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。 ※議員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、かなり実務的な内容となっておりますのでご留意ください。 また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。
募集人数	**30人** 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿　泊	**研修所宿泊棟（宿泊型研修）**　※外泊はできません。
経　費	**8,900円**（一財）自治体国際化協会助成後の額です。 ※助成の内容については、次のページをご覧下さい。左記経費とは別に、研修費（4,800円）がCLAIRから助成されます。 上記金額は、研修、宿泊、食事（朝食3回、昼食4回、夕食3回）、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	**平成27年6月10日（水）まで**
申込方法	**JIAMホームページ内「Web申込み」**からお申し込みください。 議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。 （NPO・NGO職員のご参加は、協働されている市町村、地域国際化協会からの推薦書が必要となります。）
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただきます。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所（JIAM）教務部
〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
TEL077-578-5932　FAX077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp　[ホームページ] http://www.jiam.jp

[研修の内容及び日程]

7/21（火曜日）

11:00～ **入寮・昼食**

12:30～ **開講式・研修オリエンテーション**

13:00～15:35 **【講義】外国につながりを持つ子どもたちへの教育支援を考える～視座と手法～**

群馬大学教育基盤センター教授　**結城　恵** 氏

日本を取り巻く社会変化と多文化共生の現状、さらには、外国につながりを持つ子どもたちに関わる教育現場の状況、必要な支援のあり方についてお話しいただきます。そのなかで、外国につながりを持つ子どもたちを取り巻く状況を多角的に理解する手法と、外国につながりを持つ子どもたちに関する課題をとらえる手法を学びます。

15:50～17:00 **【演習】課題の抽出**

群馬大学教育基盤センター教授　**結城　恵** 氏

学んだ手法を使って各自の課題を掘り下げ、解決の糸口を探ります。

17:30～ **交流会**

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換・交流）を深めます。

7/22（水曜日）

8:40～18:00 **【実地研修】滋賀県における外国につながりを持つ子どもたちへの教育支援**

研修先 ：（特活）外国籍住民自立就労協会「虹教室」（草津市）

「日本ラチーノ学院」および「甲津畑自治会」（東近江市）

（公財）滋賀県国際協会「キャリアデザイン研修「職業人と語る会」」（近江八幡市）

ファシリテーター:群馬大学教育基盤センター教授　**結城　恵** 氏

日本語教室・教育現場・地域交流・就学等、様々な分野で支援に取り組んでいる団体を訪問し、現場で活躍している関係や指導者の方々にお話しいただきます。

7/23（木曜日）

9:00～9:25 **【実地研修】実地研修ふりかえり**

9:25～12:00 **【事例紹介】地域・学校・家庭を繋ぐ立場**

群馬県大泉町教育委員会 外国人子女 教育コーディネーター　**山田　恵美子** 氏

ファシリテーター:群馬大学教育基盤センター教授　**結城　恵** 氏

山田氏は、外国人集住都市のひとつである大泉町で長く教鞭をとってこられ、平成27年3月末までは、町立小学校の校長を務めておられました。子どもたちの学びを支援し見守ってきた豊富なご経験から、外国につながりをもつ子どもたちへの教育環境づくりのあり方を、事例とともにお話しいただきます。

13:00～14:10 **【事例紹介】「キャリアデザイン研修「職業人と語る会」」の事業背景**

（公財）滋賀県国際協会　主査　**大森　容子** 氏

ファシリテーター:群馬大学教育基盤センター教授　**結城　恵** 氏

前日に訪問した「職人と語る会」は過去2回開催され、いずれも好評でした。外国につながりを持つ子どもたちへの様々な支援に取り組んでこられた大森氏から、この催しの役割についてお話しいただきます。

14:25～17:00 **【演習】自分の課題にアプローチする**

群馬大学教育基盤センター教授　**結城　恵** 氏

研修で学んだ手法と実地研修・事例研究をもとに、外国につながりを持つ子どもたちへの教育支援に関する課題を解決するための具体的な取組案を検討します。

7/24（金曜日）

9:00～9:25　**演習方法の確認**

9:25～12:00　**【演習】学びの支援者の立場 ～課題解決への取組案～**

群馬大学教育基盤センター教授　**結城　恵** 氏

受講者が地域に戻ってからの取組案をそれぞれが提示･説明し、相互にアドバイスを交換しながら、取組案を練り上げていきます。

13:00～14:30　**【まとめ】発表およびコメント～取組の成果をどう検証するか～**

群馬大学教育基盤センター教授　**結城　恵** 氏

4日間の研修のふりかえりを行い、受講者が地域に戻ってからの取組について意見交換します。また、取組の成果を検証する方法を提示します。

14:30～15:00　**ふりかえり･研修アンケート記入･閉講**

本セミナーは結城恵氏のファシリテートにより、研修を進めていただきます。	関　連　研　修　の　ご　紹　介
講　師　紹　介 群馬大学教授。東京大学客員教授。文部科学省選定事業群馬大学「多文化共生社会の構築に貢献する人材の育成」「多文化共生推進士養成ユニット」企画･推進責任者。文部科学省「定住外国人の子どもの就学支援事業」「留学生交流拠点整備事業」運営委員等を歴任。	**「外国につながりを持つ子どもたちへの教育支援（実践編）」** 「外国につながりを持つ子どもたちへの教育支援（基礎編）[旧地域の外国人児童･生徒への支援セミナー]」の修了者、又は、多文化共生に関しての基礎知識と研修テーマに関する地域での具体的な取組事例を有する人を対象とします。 この研修は、実践編として、事例研究やPDCAサイクルによる施策展開等の手法を学んだ後、受講者の持ち寄り事例について徹底した事例研究を実践的に行い、その成果に基づく施策の展開案について考えます。 研修時期：平成27年8月17日（月）～8月19日（水）

■一般財団法人 自治体国際化協会が下記のとおり助成します。

① 地方公共団体に属する職員　　研修費（4,800 円）及び往復交通費の一部を助成

② ･地域国際化協会、市町村（特別区を含む）の国際交流協会の職員

･地方公共団体や地域国際化協会と協働して多文化共生等の事業展開に取り組むＮＰＯまたはＮＧＯで、地方公共団体または地域国際化協会から推薦を受けた団体に属する職員　　研修費（4,800円）及び往復交通費の全額を助成

※詳しくは一般財団法人 自治体国際化協会（CLAIR）多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください。

TEL：03-5213-1725　FAX：03-5213-1742

ホームページ：http://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html　E-mail：tabunka@clair.or.jp

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所でお願いいたします。

JIAM メールマガジンのお知らせ

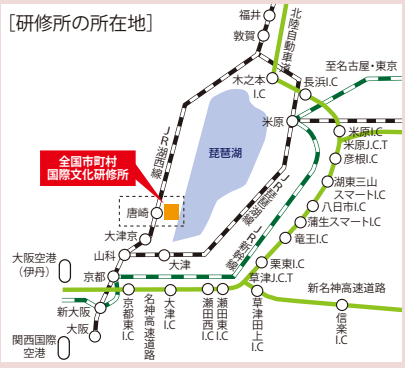
当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。

夏季における軽装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間（5月1日から10月31日まで）は、「ノー上着･ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。

研修所までの交通のご案内

■最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
■JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
■JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



FAXでのお申込は矢印の方向に

平成27年度 受講申込書

研修名及び時期	平成27年度「外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援(基礎編)」 平成27年7月21日(火)～7月24日(金)(4日間)			
市区町村コード番号			※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 (例：12345－6の場合、123456と記入)	
団体名	都道府県		市区町村組合	
所在地 (受講決定通知送付先)	〒		申込手続の担当課名	
			担当者名	
			電話番号	
			FAX番号	
			e-mailアドレス	
受講者	役職名			
	役職名			
	職階(○印を記入)	1部長級　2課長級　3課長補佐級　4係長級　5主査級　6主任･主事･技師等級 ※自治体職員の方のみ記入してください。 ※不明の場合は、「6 主任･主事･技師等級」を選択してください。		
	ふりがな			
	氏名			
	年齢(研修開始日現在)	歳	性別	男・女
	本研修関連職務の通算経験年月数(研修開始日現在)		年　ヶ月	
NPO等の方	団体の活動内容、行政との協働実績等をご記入ください。			

市区町村議会議長　氏名

全国市町村国際文化研修所学長　あて

公印省略可

この申込書でご提供いただきました個人情報は、今回の研修実施のために使用します。なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部　FAX 077-578-5906